

福羽逸人 （註） 園藝學者、農學博士。安政二年十一月十六日石見國津和野生れ、大正十年五月十九日歿（二八歳）（一九二一）。津和野藩士の三男、同藩の園藝者福羽美靜（カシタ）の養嗣子となる。後年養父歿後、その遺稿を硯堂歌抄（註）へ佐伯利麿・宮崎幸麿輯、明治四十年九月二十日福羽逸人編刊しを出版。明治十年津田仙の學農社（註）の學心、勸農局試験場實習生となる。十九年フレンス、ドイツに留學。歸國後農商務省技師兼東京農林學校教師を経て、二十四年御料局技師。この宮内省内苑局長を務めた。温室育莖、莖等促成栽培の先驅者。

